

# 公募します！

2026年度 第29回募集のご案内

七十七  
ビジネス大賞

七十七  
ニュービジネス  
助成金

応援します！

募集期間

2026年7月1日(水)  
～8月31日(月)

みやぎの「カ」  
未来の「カ」

【ご応募・お問合せ先】

**77** 公益財団法人七十七ビジネス振興財団

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目3番20号 七十七銀行本店内  
TEL : 022-211-9787 FAX:022-267-5304  
ホームページ <https://www.77bsf.or.jp>

# 「七十七ビジネス大賞」「七十七ニュービジネス助成金」募集要項

公益財団法人七十七ビジネス振興財団は、宮城県内の産業・経済の発展に寄与した企業等への表彰（「七十七ビジネス大賞」）、並びに新規事業活動を志している起業家等への助成（「七十七ニュービジネス助成金」）等を通じ、県内の産業振興と経済発展に貢献していくことを目的に設立されました。

当財団はこの目的に沿い、以下の通り2026年度第29回の募集を行いますので、皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

## 募集期間

**2026年7月1日(水)～8月31日(月)**（当日消印有効）

## 応募方法

●募集要項をご覧のうえ、当財団所定の応募用紙・会社パンフレット等をそれぞれ2部ずつ郵送（書留）でご応募ください。

[応募用紙は当財団ホームページ（<https://www.77bsf.or.jp>）からもダウンロードできます。]

●応募書類の財団への持参及びEメールでのご応募はお断りいたします。

※応募資格等詳しくは「七十七ビジネス大賞」「七十七ニュービジネス助成金」の募集要項及び最終頁の「留意事項」をご覧ください。

## 贈呈式

**2026年11月27日(金)**

## 七十七ビジネス大賞

### 1. 内容

●表彰状と奨励金 **50万円**を **1～2** 先に贈呈します。

### 2. 応募資格

●宮城県内に本社等の活動拠点があること、または本社等が県外にある場合でも「七十七ビジネス大賞」の対象となる事業を行っている事業所が宮城県内にあること。

●評価の高い商品・サービス、優れた技術力・経営手法等を有し、県内の産業・経済の発展に寄与している企業等。

※原則として東証プライム・スタンダード等への上場企業は対象外となります。ただし、東証グロースやTOKYO PRO Marketへの上場企業は対象とします。

#### ◆対象となる企業等の例

- 地域を代表するような売れ行き良好な商品・評価の高いサービスを有している。
- 行政機関等の第三者機関から技術力や商品等を評価された実績がある。
- 業界においても評価の高い技術力を有し、地域の技術水準向上に貢献している。
- 各業界のリーダー企業として業界の発展に貢献している。
- 経営環境の変化に応じたビジネスモデルの構築や新規事業展開等、経営上優れた実績がある。
- 高度な人材の育成や生産性の向上など地域産業の規範となる優れた経営手法を有している。
- 地域の有力企業として、地場産業や伝統工芸の維持・発展、雇用の維持・増大、社会貢献活動等に取り組むなど、地域の活性化に貢献している。
- 社会課題の解決に取り組み、SDGsの達成を促進するなど、持続可能な社会の実現に貢献している。 等

### 3. 審査方法

●応募書類により、審査委員会で審査します。

### 4. 審査結果

●2026年11月5日（木）までに通知する予定です。

# 七十七ニュービジネス助成金

## 1. 内容

- 表彰状と助成金 **200** 万円を **3～5** 先に贈呈します。
- 助成金の資金用途は問いません。

## 2. 応募資格

- 宮城県内に本社等の活動拠点があること、または本社等が県外にある場合でも「七十七ニュービジネス助成金」の対象となる事業を行っている事業所が宮城県内にあること。
- 独創的な技術開発・革新的な発想により新商品・サービスの創出、新しいビジネスモデルの構築等を目指し事業展開を行っている企業等及び新規事業活動を志している起業家。

※原則として東証プライム・スタンダード等への上場企業は対象外となります。ただし、東証グロースやTOKYO PRO Marketへの上場企業は対象とします。

### ◆対象となる企業等の例

- スタートアップ企業として新たなビジネスモデルの創出や市場開拓を目指している。
- ベンチャー企業として新規性や独創性のある優れた技術の開発やアイデア等の活用により積極的な事業展開を目指している。
- これまで蓄積してきた技術やノウハウを駆使し、市場競争力があり、付加価値の高い新商品やサービスの開発を行っている。
- 経営環境の変化に応じた独創性のあるビジネスモデルの構築に取り組んでいる。
- 独創的な経営に取り組み、地域に根ざした事業を計画または展開している。
- 新たな技術の創出や革新により、地域社会の課題解決に貢献できる。
- SDGsの推進に取り組み社員の働き甲斐や生産性の向上など企業価値向上や環境・社会に配慮した経営を目指している。 等

## 3. 審査方法

- 一次審査は、応募書類により審査委員会で新規性・独創性、事業性等について審査します。
- 二次審査では、一次審査を通過した応募者のプレゼンテーションを中心とする面接により審査します。なお、**二次審査は2026年10月29日（木）**開催予定です。

## 4. 審査結果

- 一次審査を通過した場合は、2026年10月7日（水）までに通知する予定です。
- 二次審査の結果は、2026年11月5日（木）までに通知する予定です。

## <審査委員会>

(敬称略、順不同)

- |      |         |                                |
|------|---------|--------------------------------|
| ●委員長 | 藤 本 雅 彦 | 東北大学大学院経済学研究科教授                |
| ●委員  | 末 永 仁 一 | 宮城県経済商工観光部長                    |
|      | 岩 田 知 也 | 仙台市経済局長                        |
|      | 高 山 秀 樹 | 仙台商工会議所専務理事                    |
|      | 青 沼 廣 利 | 一般社団法人みやぎ工業会専務理事               |
|      | 木 村 一 郎 | 公益財団法人東北活性化研究センター専務理事          |
|      | 永 山 ゆ み | 河北新報社取締役広告担当 営業局長              |
|      | 大 崎 博 之 | 公益財団法人みやぎ産業振興機構トップマネジメントアドバイザー |
|      | 鈴 木 恭 子 | 七十七銀行地域開発部長                    |

以上

## 留意事項

- 「七十七ビジネス大賞」と「七十七ニュービジネス助成金」の両方にご応募いただくことはできません。
- 過去の応募実績の有無は問いません。
- 応募書類の追加・変更・訂正及び返却には応じかねます。
- 審査結果は書面にて通知いたします。
- 応募状況・審査結果等に関するお問合せには一切応じかねます。
- 「七十七ニュービジネス助成金」二次審査の際の交通費等は、自己負担とさせていただきます。
- 応募内容の機密事項に係る記述については、応募者の判断と責任により保護してください。
- 贈呈先に決定した応募者については、名称・事業内容等をマスコミに発表し、当財団で発行するビジネス情報誌にインタビュー記事を掲載させていただきます。
- ご記入いただいた氏名・住所をもとに、当財団の各種事業の案内を差し上げることがございます。
- 応募者が反社会的勢力であることが判明したとき、または反社会的勢力と関係を有することが判明したときは、応募取り消しまたは贈呈取り消しとさせていただきます。

当財団のHPで、過去の「七十七ビジネス大賞」や「七十七ニュービジネス助成金」受賞企業の事業内容及び受賞理由のほか、受賞者インタビューをご覧いただけます！

七十七ビジネス振興財団HP→「事業概要」→「受賞企業紹介」



受賞企業の事業内容と、  
受賞理由を閲覧できます

応募用紙のダウンロード  
ができます

受賞者インタビューを  
閲覧できます



公益財団法人七十七ビジネス振興財団